

# 学 園 通 信



No. 194

九里学園高等学校 P T A

1999.4.8 発行

新校舎  
完成



# そして輝く未来(あす)を信じて

## 父も母もみんなで育てる学校に

学校長 九里廣志

男子の入学手続き日、父親の姿が多いことに驚きました。年々父親の出席数も増えてきたとはいえ、学校行事の出席は母親が大多数で、特に授業参観日には数名の父親は、多くの女性の中にいるのが照れくさいのか、早々に教室から引き上げてくるありさまでした。男子募集発表後、「さまざまな意味で学校が活性化する」と言われ、それなりに理解していたつもりでも、このような所じまで実感した次第です。

最近、母性や父性について話題になることが多いようです。久徳重盛氏の『父原病』という著書では、「問題児は父親の影が薄い家庭に生まれる」と言い切ります。

父親は家庭の「治安係」であり、子供や家族を守る能力が父性であると言うのです。そのためには、仕事のために家族や子供を犠牲にしたり、いざという時に守るべきものから逃げ出すようではだめだと言うのです。個人の義務や責任を教えることもできず、子供と友達のような関係になって、子供の目標とする人生の先輩、相談役、指導者でなくなってしまった。混沌とした時代の今こそ、母親も当然ですが、父親が人間性（本校の『礼や譲』の考えや、最近提唱されている『EQ』）を育てる努力をしなければ、子供は未熟な大人にしか育てないと言うのです。

母性と父性双方の後押しで、子供は健やかに育って行くのです。

私たちは、今、そんな思いの学校を創るスタート地点に立っています。

みんなが責任を持って育てる学校にするためにも、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



# いま、あらたな出発のときに

## 新生九里学園高等学校のスタートに当って

学園長 九里茂三

いよいよ新生九里学園のスタートです。男子生徒の入学は、正にこの学園にとって、百年の歴史に新たな光彩を添えるものとして、社会的にも大きな期待と注目を集めて居ります。幸いに許されて入学した男子生徒諸君は、そのすばらしい新生九里学園高校の歴史をつくる画期的な役割と大きな抱負を胸に抱いて、勇敢に高校生活に挑戦していきたいと思ひますし、既にある女子生徒、そして新入の女子生徒も、従来の女子高のすばらしい伝統を継承すると同時に、男女共習の新しい在り方について、正にそのモデルとなるような高校生活に思ひ致していただきたいと思ひます。申すまでもなく、あなた方はヤングジェントルマン、そしてヤングレディでなければならないのです。

さて、これまた九里学園の画期的な事業になった新校舎の建設も、関係者の献身的な御努力によって見事に完成致しました。而も経費の面では、県当局は勿論、置賜の三市五町の自治体、そして二五〇余の企業体、更には同窓生、旧教職員、そして現職の先生方をはじめとして、この学園の教育に心を寄せて下さっている地元の有志の方々、合せて千数百名に及ぶ方々の浄財をいただいて居ります。

私はその御厚情に対し、胸のつまる思ひで暖い感動を覚えています。

その、鴻恩に報いる道はただ一つ。教職員、生徒諸君が一体となって、理想の学園を創るべく渾身の努力を致すこととあります。

さあ、元気一ぱい、堂々の行進を始めようではありませんか。



# 校舎がかわる

## パート V

昨年より5回にわたって連載されました、このシリーズも新生『九里学園高等学校』の発足によって最終回になりました。

新校舎が完成し、校歌も男女共学の高校にふさわしく作られました。新生徒会によせる抱負を先輩の方々に書いていただきました。

### 九里学園高等学校校歌

作詞 九里茂三  
作曲 伊藤文雄

一、吾妻嶺の山脈遙か

最上川 水源近く

いとたかき 学び舎ありと

人も知る 九里学園

あ、これぞ 我等が母校

二、日本の本の 若人われら

我が持てる 力と業を

外つ國と 競い交して

あたらしき 世を創り成す

あ、これぞ 我等が希望

三、礼に立ち 譲に励みて

もろ人と 和らぎ睦む

建学の 訓えのままに

世のゆくて 高く照らさん

あ、これぞ 我等が使命

新校歌の作詞にあたって

九里茂三

創立者の胸像がある。その下に「みおしえの ははにいよりて あづまねの たかきこころをもたざらめやも」と刻んである。

米沢人の仰ぎ見る吾妻山に象徴される重厚で飾らぬ崇高の理想をうたいあげたものである。私は更にここが山形県の母なる川、最上川の源流であることに思いを致し、その清い流れを保ちつづけてほしいと願う。上流が濁れば下流への害ははかり知れない。人も亦同じだ。常に県民への責任を忘れまい。

第二節・第三節は、新しい時代を生きる若者たちの目ざすべき目標と使命について私の夢を述べた。幕末の頃、アメリカとの修好条約に向かった日本の使節たちを見て、詩人ホイットマンは、「東洋の君子の国から人が来た」と詠じた。いかにも紳士然として礼儀正しい日本人にあつい視線を向けたのであろう。

今や世界は一つ。みんなが君達を待っている。諸君に必要なのは、それらの人々と対等に接し得る教養と礼節、そして共に新時代を創る智と業なのだ。

「礼と譲」・「協同和楽」は正にそのことを意識するスローガンである。共に手を取り合って、かけがえないこの青春を生きてほしいと願うばかりである。

新校歌の作曲にあたって

伊藤文雄

建学の精神と深い伝統の中に、確かな根を張りながらも、新しい時代へのひたすらしい想いを燃やし続ける若人―盟友九里氏の詩をこのように受け止め、明るさと暖かさを表現したいと思えました。主として、「明るさ」は旋律に「暖かさ」は伴奏に籠めたつもりです。

さわやかな歌声を期待申し上げます。

# 平成11年度 学校がかわる

## 新しい生徒会に

生徒会長 三年 松本あい子

生徒の、生徒による、生徒のための生徒会。私の目指す生徒会の形、それは「みんなで作る生徒会」です。自分の意見が言える、人の意見が聞ける、そして話し合える、そんな生徒会にしていきたいと思っています。自分の思っている事や考えていることが言えず、聞いてもらえないような学校なんてつまらないし、全然楽しくないと思います。毎日、学校に行くのが楽しい、そう思えるような学校にしたいのです。だから、一人だけの意見や発言で決まる生徒会ではなく、たくさんの方の考えを聞き、話し合い、自分達が楽しいと思える学校を自分達の手で作っていきたくと思っています。



今年度からは男子生徒も加わり、新しい力、新しい見方、たくさんの方、たくさんの「新しい」がいっぱいあります。新しい学園に、私達一人一人の力を反映させる大舞台であり、一歩前進するチャンスでもあります。全校生一人一人が主役であり、この九里学園生徒会はみんなで作ります。みんなが頑張る分、

この学園ももっと大きくなります。人との絆を大切に、自らの持っている力を十分に発揮して、全校生力を合わせてよりよい学園を目指し頑張ってくださいませよう!!

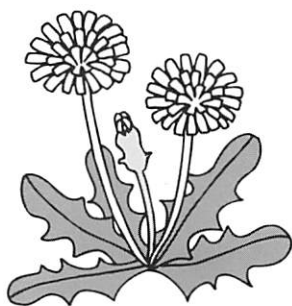
## 一年生へのメッセージ 運動部に参加を

三年 高橋啓子

私は、弓道部に所属しています。月曜日から土曜日まで毎日部員と楽しく一生懸命練習にはげんでいます。私は中学生の時はバレー部でした。高校に入學して、中学の時とは違うスポーツをしたいと思ひ、放課後の部活動見學で、一人一人が練習に集中し、堂々とした先輩方の姿に憧れて入りました。

不安と希望をかかえた新一年生のみなさん、私は運動部をおすすめし

ます。自分の体全体を使って行なう個人競技では自分のために、団体競技ではみんなのために、時には悩み、苦しむ、時には喜びをわかち合う。そんな中で自分をコントロールできる力が身につくのだと思います。新一年生のみなさんは、充実した学校生活を送れるよう、是非部活動に入ってください。



## クラブ・愛好会 一 覧

### 一 体育系一

#### ▼男子のみ

サッカー

#### ▼女子のみ

ソフトボール

バレーボール

ハンドボール

#### ▼男女とも

バスケットボール

陸上競技

テニス

バドミントン

剣道

卓球

弓道

### 一 文化系一

#### ▼すべて男女とも

演劇

吹奏楽

音楽

書道

ワーフロ

ジャズダンス

美術

茶道

生活科学

JRC

ストリング

アンサンブル

文芸

珠算

社会

自然科学

英語

### イラストアニメ愛好会

### 百人一首愛好会

新入生のみなさん、  
気軽に見学に来て下さい。

# 礼と讓の教えを学ぶ九里学園

## 平成11年度 教職員紹介



一組  
菅原 裕一  
地歴公民科・剣道部

新生、九里学園高校男子部の第一期生となる君達と共に、新たな歴史を作っていきたいと思えます。礼と讓、共同和樂が本校のキーワードですが、特に共同和樂の精神で、皆と協力し合い活気のある元気なホームルーム（ハウス）にしていきたいと思います。



二組  
富樫 宏之  
保健体育科・バスケットボール部

入学おめでとう。  
船のあとに航跡が残ります。自分が納得できる足跡がきつちり残る生き方に情熱を傾けようではないか。青い海に白い航跡がくつきりと残るような高校生活、青春時代であろうではないか。若い人だから…。



三組  
小倉 勝利  
数学科・テニス部

ご入学おめでとうございます。これからの高校生活についての期待と不安で一杯のことと思います。が、今が一番大切な時期なのです。それはこの学園で自分は何に取り組むかということをしつかりと決める事です。このことが3年間を充実させるための第一歩です。



四組  
福山 里佳  
家庭科・JRC部

御入学おめでとうございます。今日から新たなスタート。一生に一度しかないこの「今」を一つひとつ大切に、自分のやりたいこととどんなチャレンジしていくって下さい。そして、明るく、互いに認め合える協力的なクラスを共に作っていきましょう!!



第一学年



大木 善子  
英語科・イラスト  
アニメ愛好会

目標を持って何事にもチャレンジ!!

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。いよいよ九里学園での高校生活がスタートします。新しい学校での生活に、希望とちよつぷりの不安を感じているに違いありません。高校は中学校と違い自ら進んで勉強するところですから求めている行動を起こさないと、受け身になっていては夢は実現しないばかりか無味乾燥な生活になってしまいます。学習や部活動その他さまざまな場面で自分の能力を最大限に発揮し、新しい自分を発見してほしいのです。そして、三年間の高校生活を通して大きく成長してほしいのです。そのために常に目標を持ち、何事にも積極的にチャレンジしてみてください。

五組



井澤 治  
理科・吹奏楽部

みなさんが送るこれからの三年間は、世界も学校も新しく生まれ変わる激変の時期。きつと一生の中でも記憶に残る高校生活になると思います。そしてそのスタートをみなさんと一緒に切れることを、私はとても嬉しく思います。一年間よろしくお願ひします。

六組



小形貴美子  
保健体育科・陸上競技部

はじめまして！六組担任の小形です。いよいよ九里学園高校としてスタートします。一年目は元気に学び、三年間の高校生活の土台づくりとなる年にします。「一生懸命」という言葉を合い言葉に、九里の生徒として誇りが持てる生徒育成を目指します。

七組



上村 英俊  
国語科・文芸部

「学校」にはいろんな体験をする「チャンス」が待っています。うまく生かして、今まで気づかなかった新しい自分の良さを発見しよう。それが、みんなの一生を生きていく糧となるように、私達は応援していきます。「自分探し」に出かけましょう。

八組



八ツ賀美智子  
家庭科・生活科学部

みなさんは、九里学園高等学校の一期生です。学園のページをどの様な色にするか、高校生活の中で自分をどう生かすか、それはあなたの心です。新しい事にチャレンジし自分を成長させましょう。お互いの出会いを大切にして、元気で温かいクラスにしましょう。

第一学年副担任



一組 本田 米子  
保健体育科・陸上競技部



二組 藤巻 芳子  
理科・音楽部



三組 今井 由可  
英語科・バドミントン部



四組 斎藤 清一  
歴史公民科・社会部



五組 長岡 直浩  
芸術科(美)・美術部



六組 刈田 睦  
家庭科・ジャズダンス部



七組 高橋左和明  
保健体育科・ソフトボール部



八組 佐藤 秀人  
数学科・サッカー部

職員紹介



事務長  
神原 省治



教頭  
平賀 秋夫  
地歴公民科・演劇部



教頭  
酒井 脩一  
英語科・英語部



総務課長  
遠藤 利子  
家庭科・バレーボール部



生徒課長  
福崎 正史  
地歴公民科・弓道部



教務課長  
神尾 慶蔵  
数学科・バトミントン部



進路指導課長  
白岩 正隆  
数学科・百人一首愛好会



研究研修課長  
藤巻 芳子  
理科・音楽部

第二学年



学年主任  
鍛冶 迪雄  
芸術科(音)  
ストーリーアンサンブル

しっかり抱いて、下ろして一人で歩かせる

人間は他者とのかわり、交わりの中に己を見出し、成長して行くその最も基本的なかわり方が習われるのは、何といても家庭においてであろう。子どもの育て方について、まず「しっかり抱いて」次に「下におろして」「一人で歩かせる」ということだろう。しっかり抱いてもらった子はやがて一人で歩くことを恐れないが、それができていないとつまっても性格的に欲求不満、自立心の欠如が残るといふ。親はいつまでも抱いていたい気持と戦って適当な時機、下におろして一人歩きさせることに耐えてゆかなければならない。自分の所有物としてではなく一人格として、「他者」との間に広がってゆく距離に耐えて行くことこそ真の親の愛であろう。

担任



三組  
我妻 孝  
英語科



四組  
宮下 説子  
家庭科・ジャズダンス部



五組  
熊澤 広二  
商業科・サッカー部



六組  
遠藤 英  
地歴公民科・社会部



七組  
落合 重忠  
理科・自然科学部



八組  
高木 ユキエ  
保健体育科・新体操部

担任外



鈴木 淳子  
国語科・演劇部



須藤 喜美子  
芸術科(書)・書道部



阿部 達也  
商業科・バスケットボール部

事務



ALT  
アンソニー・ポナン  
英語科・英語部



青木 文子



寒河江 敏子



斎藤 妙子





進路指導課  
保健体育科・ハンドボール部  
五島 訓二



進路指導室  
数学科  
中村 光代



教育研究所  
英語科  
今田 良子



教育相談室  
地歴公民科・JRC部  
遠藤 岩根



教育相談室  
商業科・珠算部  
長谷川 美恵子



養護教諭  
斎藤 久美子



司書  
大久保 洋子



実習助手  
志田 俊子

第三学年



学年主任  
数学科・剣道部  
吉田 淳

広い視野で物事を考え、  
自分を見つめよう

新しい校舎が完成し、男子生徒入学、そして名称も九里学園高等学校と改まり、学園の新しい一ページが開かれました。ちょうどこの時、最上級生となった皆さんは、例年にも増して希望に満ちた新学期を迎えたことでしょう。いよいよ高校生活最後の一年となりました。自分の進路に向かっての取り組みは、昨年度からのものをさらに継続し、具体化していつて下さい。社会人となるためのマナーも身につけなければなりませんから、ますます広い視野で物事を考え、自分も見つめて下さい。日々を大切に積み重ねることで、それが自分に返ってきて、自分を生かしてくれることでしょう。新しい風の中で、私達教師もあなたたち生徒一人一人も、共に充実した一年になるようにがんばりましょう。

担任



三組  
国語科・茶道部  
町田 悦子



四組  
地歴公民科・卓球部  
大滝 勤



五組  
商業科・ワープロ部  
荒澤 由美



六組  
商業科・バレーボール部  
奥山 光彦



七組  
保健体育科・ソフトテニス部  
宇津井 幸子



八組  
英語科・ソフトボール部  
小林 圭一



栗林 雄二



佐藤 貞雄



今井 敏博

担任外



数学科・バトミントン部  
神尾 慶蔵



国語科・バスケットボール部  
斎藤 佳子



国語科・吹奏楽部  
上村 匡子

# ザ・Kunori

## キミだけのドラマを



### April

- 4 / 7 始業式
- 4 / 8 入学式
- 4 / 11  
~20 1年男子ハワイ研修
- 4 / 13  
~15 1年女子宿泊HR (前半)
- 4 / 15  
~17 1年女子宿泊HR (後半)
- 4 / 25 PTA総会 授業参観
- 4 / 29 民踊流し



### May

- 5 / 3 1年男子上杉祭り参加
- 5 / 6 生徒総会
- 5 / 8・9 地区総体
- 5/21・22 学年行事  
(1年東吾喜登山)  
(2年雄国沼登山)  
(3年庄内めぐり)



### June

- 6 / 9 読書会
- 6 / 16 合唱祭
- 6 / 30  
~7 / 1 定期試験



### July

- 7 / 24  
~8 / 23 夏休み

### August

- 8 / 4  
~6 2・3年女子進学台宿
- 8 / 29 九里祭 (一般公開)  
皆様のご参加をお持ちしています
- 8 / 30 九里祭



# イヤー・オブ・

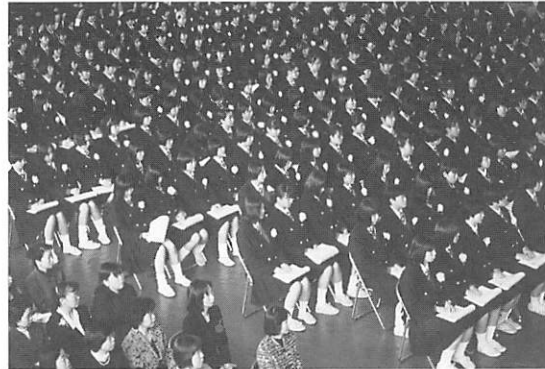
だれとも似ていない

## September

- 9 / 9 生徒会選挙
- 9 / 10 前期終業式
- 9 / 13 98周年創立記念日
- 9 / 17 後期始業式
- 9 / 18・19 地区総体

## October

- 10 / 8 体育祭
- 10 / 13 生徒総会
- 10 / 16
- ~11 / 3 オーストラリア研修



## November

- 11 / 9
- ~13 2年研修旅行
- 11 / 29
- ~12 / 1 定期試験

## December

- 12 / 2 クラスマッチ
- 12 / 25
- ~1 / 6 冬休み



## January

- 1 / 20
- ~21 百人一首カルタ大会
- 1 / 26 男子スキー授業
- 1 / 31
- ~2 / 2 3年定期試験

## February

- 2 / 12
- ~13 雪灯笼祭参加

## March

- 3 / 2 3年終業式・3年生を送る会
- 3 / 3 卒業式
- 3 / 6
- ~8 定期試験
- 3 / 21 修了式





4月・5月

4/8 (木)	入学式・生徒会入会式	5/1 (土)	休業日
4/9 (金)	課題テスト	5/3 (金)	憲法記念日
4/10 (土)	休業日	5/6 (火)	男子1年上杉祭り参加
4/11 (日)	ハワイ研修出発 男子1年 セント・ジョーンズ・ベリー校生来校 (4/14まで)	5/8 (土)～9 (日)	身体測定・生徒総会 災害訓練・壮行式
4/12 (月)	課題テスト・実力テスト X線 (女子1年) 3年面談週間 (~4/16)	5/10 (月)	地区総体
4/13 (火)～15 (木)	宿泊HR (女子1年前半) 尿検査 (女子1年)	5/12 (金)	休業日
4/14 (水)	女子1～3年内科検診	5/15 (日)	登校指導
4/15 (木)～17 (土)	宿泊HR (女子1年後半) 女子1～3年内科検診	5/18 (火)	3年企業・専修学校見学
4/19 (月)	女子1～3年内科検診	5/21 (金)～22 (土)	1～3年代ゼミテスト
4/20 (火)	女子1年心電図・貧血検査	5/25 (火)	3年自主研究指導
4/21 (水)～29 (木)	女子1年民謡流し練習	5/26 (水)	学年行事
4/21 (水)	男子休み	5/27 (木)	3年保護者会 (就職ガイダンス)
4/22 (木)	登校指導・任命式	5/28 (金)～29 (土)	壮行式
4/23 (金)	生徒会議案書審議 男子1年尿検査		登校指導
4/24 (土)	1年土曜講座ガイダンス		県高校総体 (陸上)
4/25 (日)	授業参観・PTA総会		
4/26 (月)	代休		
4/29 (木)	みどりの日・女子1年民謡流し		
4/30 (金)	地区教職員研修会 (生徒休み)		

退職なさった先生方

ありがとうございました



高橋 幹夫先生



舟山まり子先生



高野 顕先生



鈴木 利子先生



須貝 英彦先生



譚先生



譚先生

編集後記

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして二・三年生の皆さん、進級おめでとうございます。学園通信194号は、新入生の方々にもわかりやすいよう旧一年生広報委員担当にて、工夫して作成しました。それぞれの夢や希望を成就させるため、大いに青春を謳歌して下さい。九里学園高等学校の新しい歩みを、力強く刻んでいきましょう。学園通信に対するご意見・ご感想をお寄せ下さい。



PTA総会のご案内  
四月二十五日(日)  
授業参観・PTA総会・学級懇談会